

# 魚沼民商だより

2016年  
12月 19日  
第2035号

〒946-0032

発行 魚沼民主商工会  
新潟県魚沼市板木

電話 025(792)3064  
e-mail: minsyo@rose.ocn.ne.jp

## 小千谷市・予算要望申し入れを行いました!

12月7日、諸要求実現を求め小千谷の会(構成団体・民商、生活と健康を守る会、日本年金者組合、日本共産党)は小千谷市庁にて、自治体要請行動を行いました。私たちの民商は事前に、「2017年度予算要望と小規模企業振興基本法に基づき、地元の小規模企業者・家族経営者への施策を拡充し、地域経済の振興を求める要望書」(9項目)を提出しましたので、この日文書回答を戴きました。

当日は大塚昇一市長が応対し、民商からは宮崎副会長、杵淵支部長、事務局員の3人が参加しました。全体で12人の参加でした。主に住宅リフォーム助成制度の復活の要望では、市は「この制度は経済対策の一環として行われており、復活についてはその時の経済状況により判断する」との回答でした。また「事業用施設に対するリニューアル助成金の創設は考えていない」との回答でした。税金滞納者への丁寧な個別対応と、納税緩和措置制度(分納制度)の周知徹底では、市は「納税者から申請があった場合は対応する」との回答にとどまりました。

ほかに消費税、T P P、マイナンバー、所得税法第56条等につ



いては、国の言い分をそのまま伝えられ、双方が噛み合うことにはなりません。これらは今後の課題です。

## 六日町・坂戸班会はとても盛況でした!

12月4日、六日町の坂戸班(班員2人)は大塚さん(婦人部役員)を中心に、お誘い班会を開きました。

大塚さんは、この秋に何とんでも班会を開きたいと、商工新聞読者のお店にて、高橋会長をはじめ、今井支部長、大塚さん夫婦、班員の栗田さん(美容)、栗田さんのお店から独立開業した30代の元従業員、商工新聞読者(大塚さんの同業者・母と30代の息子)と、地域の繋がりを活かし8人が集まり、楽しいひとときを過ごしました。

集まりでは、商売のことから、地域のこと、そして高橋会長からは「民主商工会と商工会との違いについて」と、民商のことについて解りやすく語られました。

散会間際に、30代の業者青年から「歌いましょうよ!」声もあり、六日町の馴染みのお店へと流れました。そこでもとても盛況だったようです。

今井支部長は「大塚さんの創意工夫で班会が成功しました。よく頑張りました。何より収穫だったのは民商対象者と青年部対象者と



のパイプ(繋がり)ができたことです。参加して本当に良かった」と感想が述べられました。また「この集まりで、地域にどういっ民商をつくるのかの大きなヒントにもなった」と話していました。

## 大腸ガン検診を受診された皆さんへ!

11月21、22の両日に行った「大腸ガン検診」結果通知書が今週中にも届けられます。結果が「陽性」の方は、必ず精密検査を受けるようお願いいたします。精密検査を受けた方には5000円の助成金が支給されます。この助成金申請は結果がわかってから、3カ月以内に受けた人が対象となります。早めの再検査をお願いします。

### 魚沼民商

生業を語り合う交流会(仮)

## 新春の集い(ご案内)

日時 1月22日(日)

午後2時00分

会場 たもん荘

参加 どなたでも参加できます。

申込 所属支部の各支部長へ申し込みください。

ウツ面もご覧下さい!

### 法律相談のお知らせ

日時 1月 11日(水) 午後1時より  
会場 民商事務所  
弁護士 大澤 理尋 先生  
(新潟中央法律事務所)  
相談料 3,000円

※予約制ですので早めに事務所までご連絡下さい。